



Q：原発の1号機が水素爆発した時は、川内に避難、3号爆発時は三春か郡山に避難してた富岡町民でも内部被曝をしていますか？

A：専門家の計算がまちまちなので断言は出来ませんが、某権威者の計算を引用します。福島原発事故は、熱量で計算すると広島に投下された原爆の約30個分の放射性物質が漏出したと計算して

調査の種類	対象	人数	調査内容	
基本調査	全県民	約200万人	3月11日以降の行動調査から、被曝線量を推計	
詳細調査	甲状腺検査	4月1日時点で18歳以下	36万人	甲状腺がんの有無を超音波(エコー)で検査
	健康診査(健康診断)	推計被曝線量の高い成人、避難区域などの住民	約20万人(予測)	血液検査、尿検査、血圧など
	こころの健康度調査	推計被曝線量の高い成人、避難区域などの4歳以上の子ども		精神的な状態を調査票で聞く。ケアが必要な人には具体的対処法などを送る
	生活習慣などの調査	生活習慣や、病歴、被災状況などを調査票で聞く		
妊娠や出産の調査	妊婦	約2万人	健康状態や、胎児、新生児の健康状態について調査票で質問	

おり、放射線残量は広島では1年経過で1/1000程度に低下した、が福島原発では1年経過しても1/10程度にしかならないだろうと証言していますが、その理由は明らかにしていません。

水素爆発で飛散した放射性物質は風に乗って遠くまで飛散し、風下に当たる地域は要危険地域になり、飯館村、福島盆地、中通りも汚染されました。特に3月20日～24日にかけて